

## 授業評価シート（評価づくり部会）

月 日	11月19日（木）	学 級	1年〇組	授業者	
教 科	国語科	単元名	根拠を明確にして魅力を伝えよう 鑑賞文を書く	参観者	

### 本時の主眼

根拠と理由づけについて吟味する活動を通して、主張につながる根拠と理由づけを書くことができる。

### 生徒に提示する評価のものさし

A：主張につながる理由付けを書いた上で、班員に絵画の魅力が伝わるものになっている。

B：主張につながる理由付けを書けている。

本時の授業を参観されて、評価の欄に以下の4つからあてはまると思う数字を一つ記入してください。

【 4 よく見られた    3 見られた    2 あまり見られなかった    1 見られなかった 】

### I 「評価のものさしの提示」に関して(導入)

本時における生徒の姿	評価	改善点
<p>生徒は評価のものさしの内容を理解(A・B 基準の共通点や違いに気づいている)することができる。</p> <p>【具体的な様子・場面】</p>		

### II 「評価のものさしの効果」に関して(展開)

本時における生徒の姿	評価	改善点
<p>評価のものさしが生徒の実態に合っており、生徒は評価のものさしを意識し、何が必要かを考えながら、意欲的にめあての達成を目指して取り組んでいる。</p> <p>【具体的な様子・場面】</p>		

### III 「評価のものさしによるメタ認知」に関して(まとめ)

本時における生徒のまとめ	評価	改善点
<p>振り返りを通して、生徒が自身の学習状況について根拠を持って評価し、把握することができる。</p> <p>【具体的な様子・場面】</p>		